

感想・気付き (2)

また、自分自身へのプラチナストロークに自分自身が随分励まされました。自分にプラチナストロークが必要な時は、一番大切な人への支えが必要な時なので、常日ごろから感謝しながら、いい人間関係であるように意識していこうと気が付きました。

ルーティーンチェック表は、新しい項目を入れてなかなか習慣化しないことがわかりました。日常の必要なことや自分にとって大切なことはすでに習慣化してお決まりでいいのですが、続けるために、「いついつまでにこれをしよう」とまずは短い期限をもうける、小さなことをチェックするという形にかえようと考えました。

オープンウインドウ64は、テレビで大谷翔平の書いたものが紹介され、知ることとなりました。一気に64マスみて、すごい！と思いましたが、原田先生の講義で「基礎志向」と「基礎実践」に分けて広がっていくことがわかり、具体的な行動へ移りやすくなりました。目標達成へ着実に進んでいるという実感がでてるオープンウインドウ64となりました。

私は、長年教育の中で「自立型人間」の育成をしてきました。原田メソッドでは、具体的に文字化し、自分で自分をコントロールしながら目標達成へ進んでいけるので、いろいろな分野の方々にも実践しやすいと感じました。これからは、更にかかわっていく人たちに原田メソッドのすばらしさを伝えていきたいと思っています。